

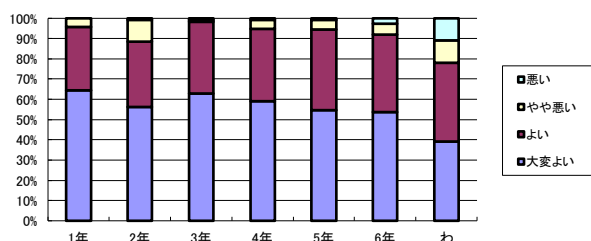
令和2年度学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。890人中759人の方にご回答いただきました。グラフは下から「大変よい■、よい■、やや悪い■、悪い■」の順になっています。（「分からない」の回答は除いてあります。）



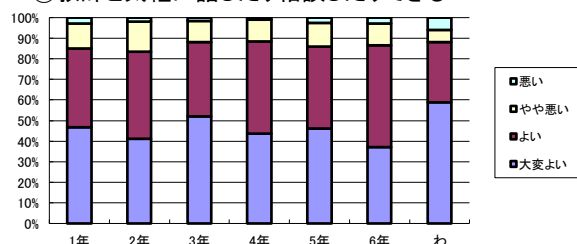
1 笑顔とやさしさでつながる児童の姿について

(1) 明るく仲間とつながる子

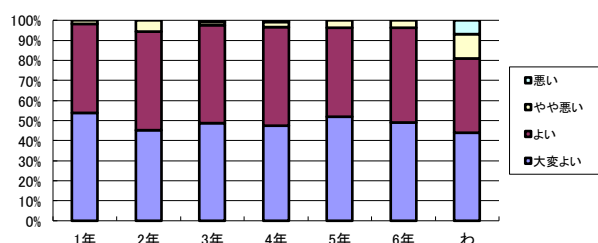
① 学校生活は楽しいと言っている



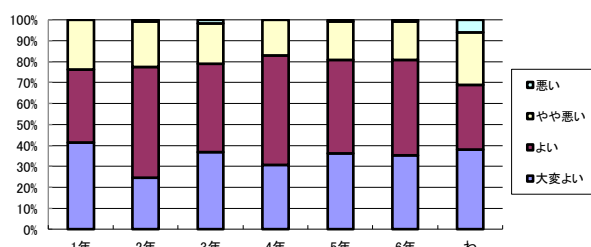
② 教師と気軽に話したり相談したりできる



③ 他者や友達を思いやる心をもって接している



④ 進んであいさつをしている



【アンケート結果と学校の取組】

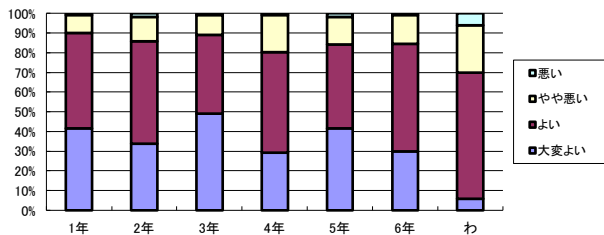
- ① 今年度は、行事の多くが中止となり、制約の多い中での学校生活となっていますが、90%近くの児童が楽しく学校生活を送っていることを大変うれしく思います。これを励みに、今後も教育活動を進めていきます。中には学校生活を楽しみ思っていない子もいることを忘れず、どの子にも居場所のある学級づくり、「分かった」「できた」と実感できる授業づくりに努めます。
- ② 気軽に相談できるかどうかで学校生活の安心感も変わってきます。日常の関わりに加え、「心のアンケート」も活用し、定期的に一人一人と話す機会を設け、声に耳を傾けていきます。
- ③ どの学年でも、他者や友達を思いやる心がよく育ってきていると評価をいただいています。日々の生活の中で互いを認め合う場を大切に、道徳の時間を活用して、互いの思いを分かり合える指導を行っていきます。
- ④ 2割ほどの児童は進んであいさつができていないと回答しています。あいさつは、コミュニティ・スクールの取組の柱として位置付けています。今年度はコロナウィルス感染予防のため、PTAや地域団体と連携したあいさつ運動があまりできませんでした。学校で広がってきている気持ちのよいあいさつが地域でも広がっていくように、ご家庭でも声をかけていただきますようお願いいたします。

【いただいたコメントより】

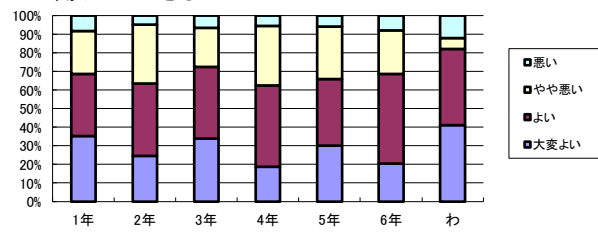
- お忙しい中、一人一人の子どもたちをよく見ていただき先生のことをとても信頼していることがわかり、安心して送り出すことができます。今年は例年より活動が制限されていますが、その中でも工夫していただき、とても楽しんでいます。ありがとうございます。
- 多くの児童がいる中でコロナ対策をしていただいているので感謝しています。今年度は学校での様子を見ることができず残念ですが、毎日、友達や先生に会えるのを楽しみに、朝元気よく家を出るので、それだけで嬉しく思っています。
- コロナの感染対策をしながらの学校生活、不安もあったと思いますが元気に登校でき感謝しています。困難に直面した時の姿勢、先生方や周囲の人から多くを学んだと思います。
- 児童とすれ違ったり旗当番をしたりするとき、あいさつをしても返答がない場合が多い。校内ではできているのかもしれないが、校外にでたときや普段の生活の中でのあいさつも大切ではないかと考えます。

(2) 楽しく学ぶ子

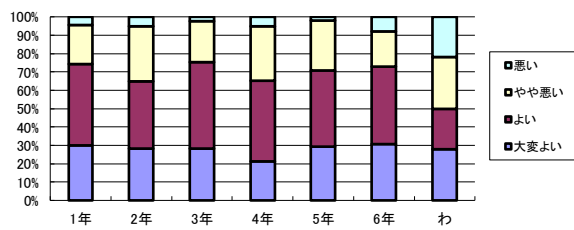
⑤ 学校の勉強がわかると言っている



⑥ 勉強がわからないときに、教師に進んで聞くことができる



⑦ 家庭学習に進んで取り組んでいる



【アンケート結果と学校の取組】

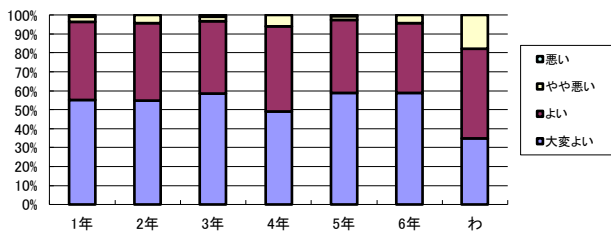
- ⑤ 学習指導要領には、「生きる力」として、「何を理解しているか、何ができるか（生きて働く「知識・技能」の習得）、「理解していること・できることをどう使うか（未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成）」、「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間力」の育成）」という三つの柱が挙げられています。そこで、学校では、「わかった」「できた」と言える授業づくりを大切にしています。授業の中で自分の考えがもてるように授業展開を考えると共に、個別の指導援助を行っていきます。また、新しい生活様式に合わせながら、自分の考えを表現する場を設け、仲間との学び合いを通して理解が深まることを目指します。そして、どんな力が付いたのか自覚できるような振り返りの場を大切にしていきます。
- ⑥ 「大変よい」「よい」の割合が低めです。「分からない」と安心して言えるような学級づくりを大切にすると同時に、教師からの働きかけや見届けを行っていきます。また、教師とのやり取りだけでなく、仲間同士で学び合いができるように、交流活動の位置付けを工夫します。
- ⑦ 学年の発達段階に合わせて、自分で調べたり、自分の言葉で表現したりする力につながるような自主学習の取組を進めています。
- 現在、GIGAスクール構想として、タブレットを活用した学習の準備を始めています。令和3年度の後半には、家庭に持ち帰って活用することも、市で検討されています。

【いただいたコメントより】

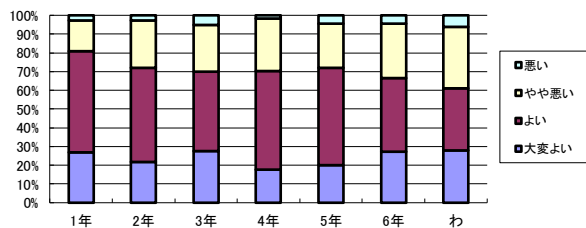
- コロナの影響でなかなか学校の様子がわからないので、動画の配信やリモート参観、青空参観、数人ずつでの参観など、何か様子が伺えるものがあるといいです。
- 学校では、個別の授業参観は受け付けています。教室での学習の様子を参観希望される場合は、教頭までご連絡ください。
- 今のご時世、なかなか難しいとは思いますが、子どものいいところ、悪いところ、先生の言葉でそのまま聞けると嬉しいです。
- 教師の業務の精選、家庭と学校の役割分担の明確化。（家庭→校外指導、家庭学習、学校→質の高い授業、集団の中で伸ばす学習）本来学校がすべきことをやっていただければと思います。学校にはわかりやすい授業、個を伸ばす学習機会を期待しています。
- 宿題がドリルばかりに偏りすぎだと思います。プリントや何か自分で考えて取り組める課題を増やした方が、モチベーションも上がり学習能力も向上すると思います。

(3) 元気よく過ごす子

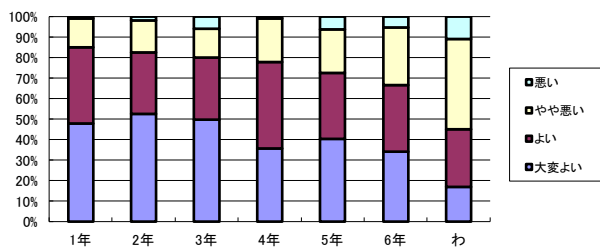
⑧健康や安全に気を付けて生活している



⑨進んで手伝いやボランティアに取り組んでいる



⑩進んで外遊びや運動をしている



【アンケート結果と学校の取組】

※蘇一小オリジナルのSDGsに取り組んでいます。

⑧ウィルスの感染、通学路の安全性、地震や豪雨等の非常変災等、など、児童を取り巻く環境に心配な事が増えています。「自分の命は自分で守る」ことができるよう、自ら思考判断させたり、訓練を行ったりしていきます。登下校に関しては、いただいたコメントやお寄せいただいた情報を活かし、学校でも指導をし、関係機関と連携を図っていきます。また、学校では、毎月その時期に合わせた「元気アップ」の取組を行っています。放送を通して、どう過ごすよいか考えるだけでなく、ご家庭でも話題にし、取組を行っていただくことが健康に過ごすことにつながります。ご家庭でも指導や見届けをお願いします。

⑨多くの児童が、手伝いやボランティア活動ができるようになってきました。また、全校が児童会を中心に、SDGsを意識して活動しています。子供達の頑張りを価値付ける場を大切にしていきます。



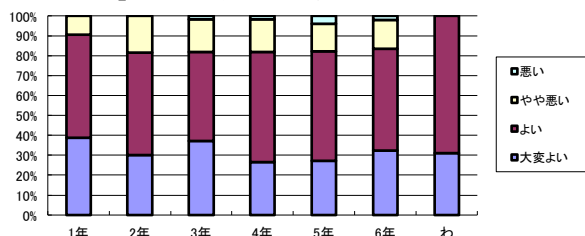
⑩ステイホームの呼びかけにより、外遊びを控えたり、例年通りの活動ができなかったりしたことも関係しているのか、やや数値が下がっています。体育や休み時間の外遊び等、感染症予防も考慮しながら、工夫して実施していますが、コロナウィルス感染症の一刻も早い終息を願うばかりです。

【いただいたコメントより】

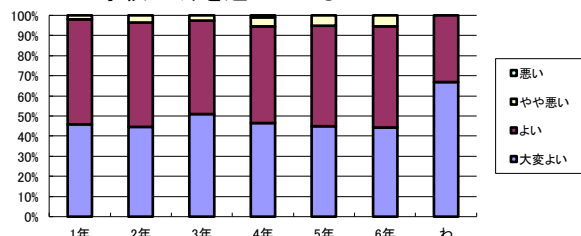
- ・コロナ禍にあり、授業参観等の子どもの学校での様子を見る機会が減り残念です。その大変な状況下で子どもたちが感染することのないように日々、消毒や声掛け等、先生方のご尽力にとっても感謝しております。ありがとうございます。
 - ・コロナ禍で感染が心配です。その中で子どもたちが充実した生活を送るのは大変だとは思いますが、ズームなどで可能な子は家庭で授業を受けることが実行されるといいなと思います。
- タブレットの導入に伴い、ICT 支援員が各学校に派遣されます。有効活用が見込めるコンテンツを紹介したり、リモート授業に関わる支援を行ったりします。

2 家庭や地域とつながる学校について

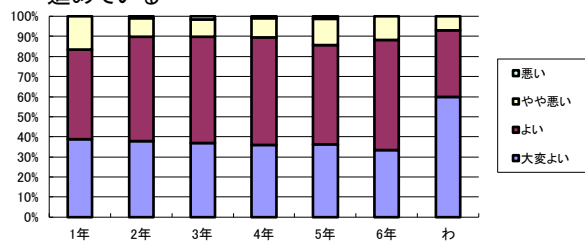
⑪スローガンの柱である「あいさつ・学習・ボランティア」について分かりやすく伝えている



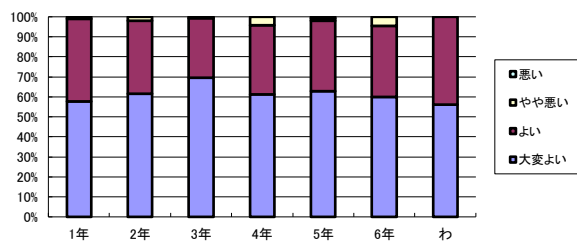
⑫体育参観・学校評価等、開かれた学校づくりを進めている



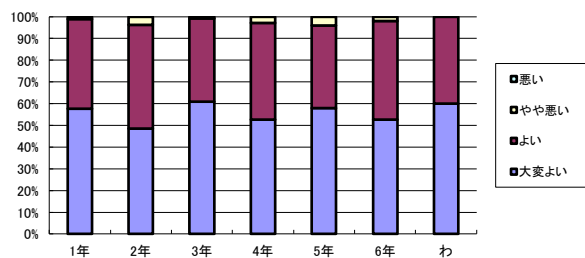
⑬通信・ホームページなどの情報提供を進めている



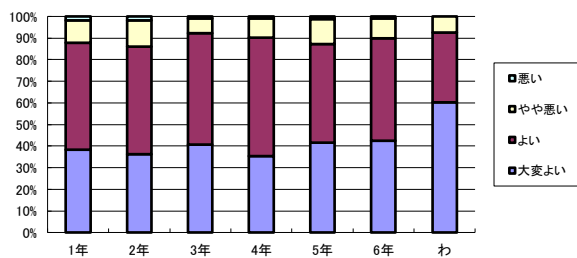
⑭職員の対応は適切である



⑮事故防止や安全確保に留意している



⑯学校に気軽に相談できる



【アンケート結果と学校の取組】

- ①スローガン「RS1えがおプロジェクト」の3つの柱（あいさつ、学習、ボランティア）について、子どもたち自らが意識できるよう働きかけを充実させます。あいさつだけでなく学習についても、委員会提案のキャンペーン活動を位置付け、意識化を図ります。
- ②「開かれた学校づくり」については今年度も高い評価をいただいています。コロナウィルス感染症予防のため、例年通りの授業参観は実施できませんでしたが、学年ごとの体育参観も好評でした。
- ③「学校からの情報提供」については、保護者の皆様からの声も参考にして、通信やホームページ等を活用し、更なる情報発信に努めていきます。
- ④「職員の対応」については、どの学年も高い評価をいただいています。しかし、⑯「学校に気軽に相談できる」については、今年度の状況も相まって、「できない」「相談しにくい」と感じている保護者の方もみえます。学校からの連絡の機会も大切にしていきます。また、担任以外の職員でも結構ですので、気軽にご相談ください。
- ⑤全学年で95%近くの方から事故防止や安全確保に努めているという評価をいただいています。子どもたちが安心して安全に生活できるよう、今後も留意していきます。

【いただいたコメントより】

- ・学年別の参観は例年の運動会よりも間近で子どもを見ることができてよかったです。
- ・今年は運動会が学年別になりましたが、短時間集中型で子どもとの距離も近くとてもよかったですと思います。
- ・通級を利用していますが、学校（学級と通級）と家庭が同じ考え方で子どもに接していくことで、よりよく成長していけると感じています。いつも様子を共有していただき、感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・担任の先生や教育相談の先生に相談しやすく、児童一人一人に合わせた支援をしていただけて感謝です。
- ・先生も保護者も、3,40年前に比べて負担が大きくなっていると思うので、もっとシンプルに学校生活を送ってほしいです。子どもたちが楽しめる行事は大切にしてほしいです。
- ・ホームページで情報を知るため、見るようにしていますし、子どもたちの様子も見ていますが、更新がなく残念だと感じています。閲覧しているのですから更新はしていただけたらと思います。

【今後の教育活動について】

コロナウィルス感染症予防のため、本年度は行事を精選し、学習内容を吟味・工夫しながら取り組んできました。これを機に、学校の伝統文化を大切にしながら、感染症予防も考慮して行事などの検討を重ね、時代のニーズに合わせた教育活動を目指していきます。

学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。

